

ごみはどう処理されているの？

3つの小学校でごみ学習会を実施

ごみ学習会を6月14日(水)、15日(木)に小泊小学校4年生、19日(月)に武田小学校4年生、28日(水)に薄市小学校4年生が行いました。

小泊小学校と薄市小学校の児童たちは中泊町最終処分場、西部クリーンセンター、地区に設置されているストックヤードの3か所を回り、ゴミが処分されるまでの工程を学びました。

最終処分場では、化学薬品や微生物を使った実験を見せながらの説明があり、興味津々の様子で見学をしました。

また、西部クリーンセンターでは、燃やした後の灰をクレーンで運ぶ作業を実際に体験し、喜びの声をあげていました。

そして、ストックヤードでは、資源ごみとして出されたものが、どのようなものに生まれ変わるのかを聞き、驚いていました。

武田小学校の児童たちはリサイクルしたものは何に生まれ変わるのか、食品ロスを減らすにはどんなことができるかを学びました。

児童たちは、「ごみの処理がどれだけ大変なのか分かった」「ごみを減らすためにまず自分ができることをしていきたい」と話しました。

この学習会は、8月下旬に中里小学校でも実施予定です。



明るい犯罪のない社会に

社会を明るくする運動メッセージ伝達式

犯罪や非行の防止などを目的に国民それぞれが力を合わせて行う「社会を明るくする運動」。7月3日(月)に役場玄関前で町の保護司会と更生保護女性会による、メッセージ伝達式が行われました。

伝達式では、法務大臣からのメッセージと県知事からのメッセージを手渡し、町の協力を要請しました。一行は町内パレードで事業所などを訪れ、運動の啓発活動を行



いました。

この運動は「更生保護の日」である7月1日から1か月間を強調・再犯防止啓発月間と位置付けて行われています。

自然にふれる

令和5年度“さかなと海”ふれあい体験学習

管内小学校、中学校の児童生徒を対象とした“さかなと海”ふれあい体験学習が6月27日(火)から7月7日(金)にかけて実施されました。

「さかなと海ふれあい体験学習」は令和元年に始まり、今年で5回目の開催となります。

各小学校の児童たちは、海の生き物や漁業の学習、釣り体験やのしか作り体験をとおして、町の基幹産業である漁業をたくさん学んでいました。

また、6月28日(水)、29日(木)には中里中学校2年生、7月7日(金)には小泊中学校2年生が下前漁協婦人部の講師のもと、メバルの調理に挑戦しました。

ほとんどの生徒が魚をさばいた経験がない中で、苦戦しながらも自分で調理したメバルの煮付けや刺身に大変満足していました。



緑を守っていくために

あすなる自遊モリ森体験開催

7月4日(火)、津軽森林管理署金木支署と中里中学校で実施する「あすなる自遊モリ森・森林教室・下刈り・補植・測樹体験」が実施されました。

今年度2回目となるこの体験学習では、中里中学校2年生の生徒が参加。学校で学ぶ、国語・数学・理科・社会・技術など、各教科の知識をフルに活用し、森林管理署職員の指導に従い、手際よく下刈りなどを体験していました。



県外へ町の魅力を発信

(株)ベルク「青森県フェア」

千葉県浦安市のベルクフォルテ新浦安店で7月8日(土)から9日(日)の2日間、「青森県フェア」が開催され、メバルやヤリイカの販促活動を行いました。

ベルクは、埼玉県に本社があり、関東圏に132店舗ある、地域密着型のスーパーマーケットです。

8日には、町長がマイクを持ち、約1時間、町のPRとメバルの特徴などを語りました。

試食として用意したメバルの塩焼きとメバルの煮付けを食べた方は、「おいしい、メバルってこんなにおいしいんだ。2尾買っていく」と話し、2日間で飛ぶように売れました。

また、小泊漁協所属の漁師、鈴木舞子さんも、メバルのおいしい食べ方などをお客様に説明していました。

この青森県フェアは秋にも開催される予定です。



持続可能な社会をつくるには

中里中生徒が食品ロスを学ぶ

世界を取り巻く環境問題の現状や町の取組みを理解する機会を提供し、持続可能な社会づくりを進め、安心して住み続けられる町づくりに主体的に関わる態度を身に付けることを目的とした出前講座が7月12日(水)に中里中学校で開催されました。

出前講座では、消費者庁が開催する「食品ロス削減推進サポーター育成講座」を修了し、国から認定を受けた食品ロス削減推進サポーターである町職員が食品ロスとはなにか、減らすために何ができるのかを話しました。

生徒は「食品ロスが環境問題に大きな影響を与えていることが分かった。人任せにせず、食品ロスを減らすために『3つのきる(食材は使いきる、料理は食べきる、生ごみは水気をきる)』と『てまえどり』を自分から進んでやっていきたい」と話しました。

この出前講座は、今年度から総合戦略課が実施主体となり、中泊町在住者を対象に、町職員が皆さんの学校や集会、学習会などに伺い、地球温暖化対策・食品ロス削減をテーマに行っているものです。ぜひお申込みください。